

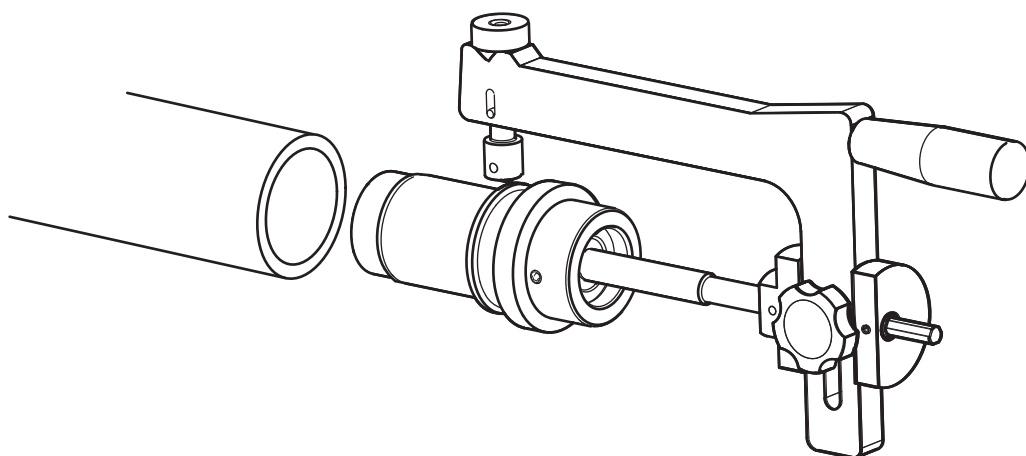
REX

配水ポリエチレン管周辺工具

配水用ソケットスクレーパ[®]100

USS100W

取扱説明書



ご使用前に必ず
お読みください

—お願い—

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡してください。
- 安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みになってください。
- なお、この取扱説明書は、お使いになる方が必要なときにいつでも見られるところに大切に保管してください。

購入年月： 年 月

お買上げ店名：

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全にご使用いただくために」及び「配水用ソケットスクレーパ100使用上のご注意」の項目を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全にご使用いただくために」の項目すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・この取扱説明書に記載されていること以外の取り扱いをしないでください。

目 次

安全にご使用いただくために	3
配水用ソケットスクレーパ 使用上のご注意	3
各部の名称・標準仕様・用途	4
使用方法	5
修理をご依頼のときは	7

▲ 警 告 , **▲ 注 意** , の意味について

この取扱説明書では、注意事項を **▲ 警 告** と **▲ 注 意** に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

▲ 警 告 : 誤った取り扱いをした時に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容をしめします。

▲ 注 意 : 誤った取り扱いをした時に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容をしめします。

なお、「**▲ 注 意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

・この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社の代理店・販売店にご注文ください。
・品質、性能向上あるいは安全上、予告なく使用部品や仕様の変更を行う場合があります。その際には本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

⚠ 警 告

- 取扱説明書をよくお読みいただき、正しい取扱いで安全に作業をしてください。
 - 取扱い知識の不十分な人には使わせないでください。
- 作業場所の整理整頓を心がけ、安全な作業環境の保全に努めてください。
- 作業関係者以外は作業場所へ近づけないでください。
 - 作業者以外、本体に触れたり、操作させたりしないでください。
- 作業をするときは防護服（ヘルメット、保護靴等）を着用し、適切な作業服で作業をしてください。
 - だぶだぶの衣服や袖口の開いた服、ネクタイ、網手袋、ネックレスなどの装身具は着用しないでください。
 - 屋外での作業の場合、ゴム手袋と滑り止めのついた履き物の使用をお勧めします。
滑りやすい手袋や履き物は事故の原因となります。
 - 長い髪は帽子やヘアカバーで覆ってください。
- 注意を怠らず作業してください。
 - 常に足下の安定した体制を保ち、作業してください。
 - 取扱い方法や周囲の状況などに注意して、慎重に作業してください。注意を怠ると事故や怪我を引き起こす可能性があります。
 - 体調不良の時、お酒を飲んだ後、病気や薬物などの影響など、作業に支障をきたすような状態で使用しないでください。
- 機械各部の点検を行い、ネジ類のゆるみや異常箇所がないことを確認してください。
 - 使用する前に、装置の外観や部品などに損傷がないか点検をし、また正常に作動するか所定の機能を発揮するかなどを確認してください。
 - 可動部分の締め付け状態、部品の破損、取付け状態など異常がないか点検してください。
- 幼児等が触れると危険です。保管方法、保管場所には十分注意してください。
- 修理は、お買い求めの販売店または当社の営業所に依頼してください。
 - 破損した部品などの交換や修理は、本書の記載内容に従ってください。また、本書に記載されていない場合、お買い求めの販売店または当社の営業所に修理を依頼してください。

配水用ソケットスクレーパ100 使用上のご注意

⚠ 警 告

- 本書を読んで十分に理解した上でお使いください。
- 指定用途以外には使用しないでください。また、安全に効率よく作業するため工具の仕様に合った作業をしてください。
- 作業前に各部の点検を行い、ねじ類のゆるみや異常箇所がないか確認してください。
- 本カッタの刃は、大変鋭利になっています。怪我をする恐れがありますので、直接手や指で触れないように注意してください。
- スクレープ作業時および刃物の交換の際には、必ず保護手袋を着用してください。
- 指定の付属品を使用してください。
取扱説明書及び当社カタログに記載されている指定の付属品以外のものは使用しないでください。事故や怪我の原因になります。

各部の名称・標準仕様・用途

■各部の名称

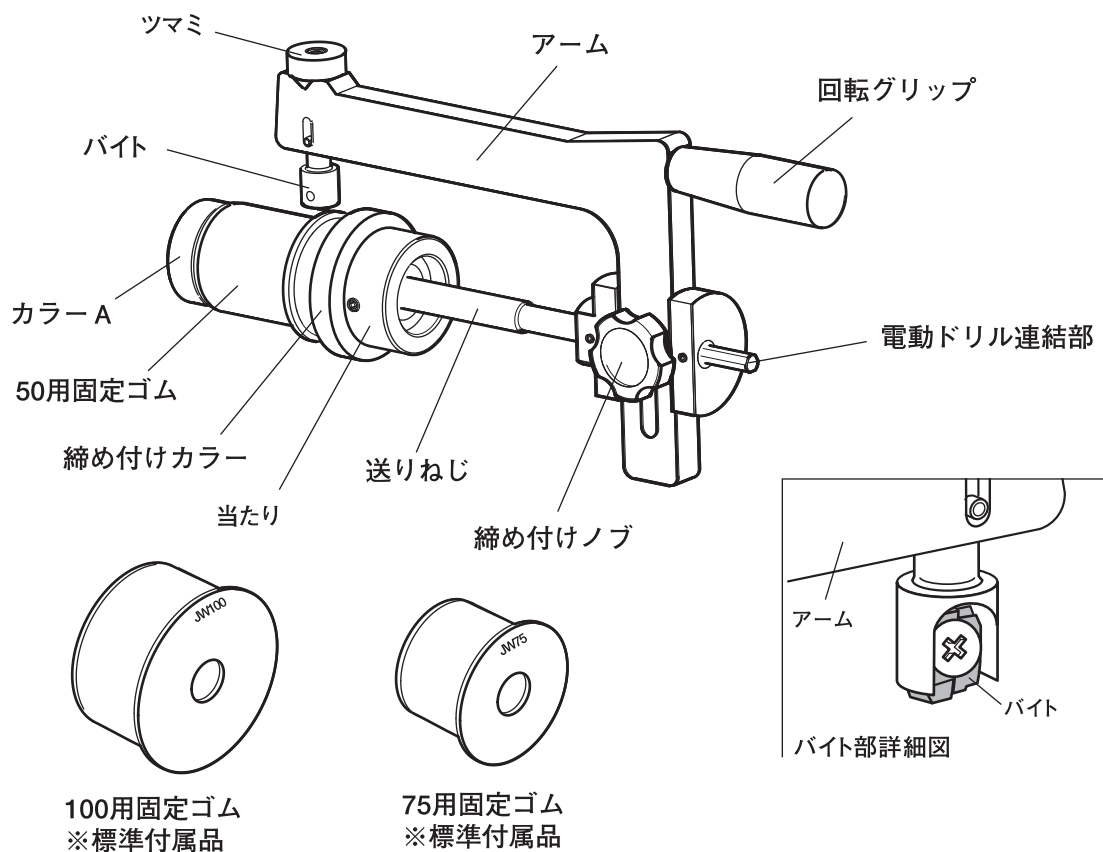


図1：配水用ソケットスクレーパ100全景

■標準仕様

使用対象材

対象管：配水用ポリエチレン管（JW規格）

品 名	品 番	呼 び	外径 (mm)
配水用ソケットスクレーパ100	314105	50	φ 63.0
		75	φ 90.0
		100	φ 125.0

※各サイズ専用の固定ゴムを取付ける必要があります

表1：配水用ソケットスクレーパ100 標準仕様

■用途

- ・水道配水用、下水道用PE管のスクレープ

■使用方法

⚠ 注 意

- ・破損または機能に悪影響を及ぼす恐れがありますので、工具を落下させないでください。
- ・素手でバイトに触れないように注意してください。
- ・作業中はバイトや回転部および切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。
- ・持ち運びの際は、アーム部を持つようにしてください。
- ・工具各部の損傷やボルト・ナットの緩みがないか常に点検し、損傷やねじの緩みがあれば修理または増し締めを行ってから使用してください。
- ・各部に異物の付着がないか点検し、異物があれば取り除いてください。

1 作業の前に

- ① 締め付けノブは緩めておいてください。(図2)
- ② ツマミを回転させて、バイトを引き上げてください。(図2)
- ③ スクレープするパイプのサイズに合った固定ゴムを用意してください。
※ 固定ゴム交換の際は、内側にインナーカラーが入っているか確認してからご使用ください。(図2)

⚠ 注 意

バイトおよびインナーカラーは大変鋭利です。素手で触れないようにしてください。

- ④ パイプに挿入標線のマーキングをします。

2 固定ゴムのセット方法

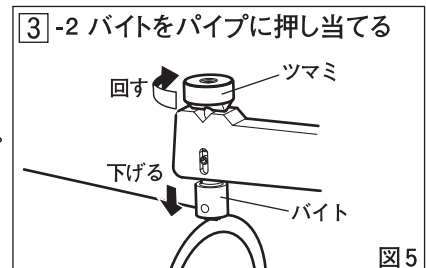
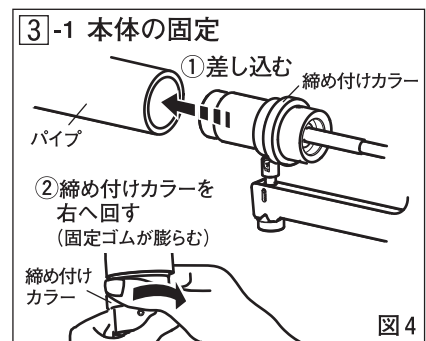
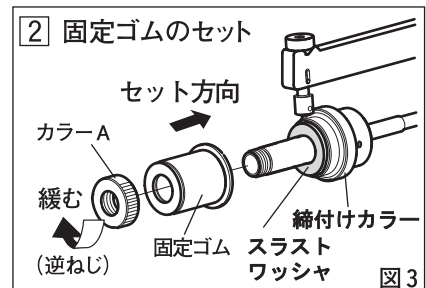
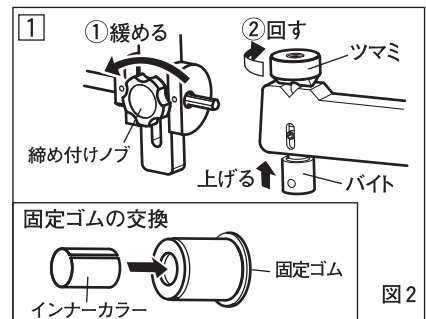
- ① カラーAを取り外します。(図3)
※ 逆ねじとなっています。注意してください。
- ② スクレープするパイプに合った固定ゴムをセットします。
※ 取り付け方向に注意してください。
大きいカラーが当たり側になります。
※ 固定ゴムと締め付けカラーの間にスラストワッシャが入っているか確認してからご使用ください。
- ③ カラーAを取り付けます。
※ 逆ねじとなっています。注意してください。

⚠ 注 意

- ・ 固定ゴムに異物の付着があれば拭き取ってください。
- ・ ゴム部の劣化、変色の恐れがありますので、シンナーやアセトンのついた布で拭かないでください。

3 本体の固定

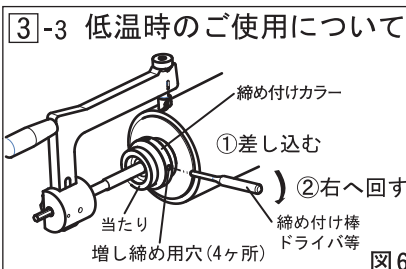
- ① 固定ゴム部をパイプの内径側に締め付けカラーの端面に当たるまで差し込みます。(図4)
- ② 当たり部を手で握りながら締め付けカラーを右に回します。(図4)
- ③ 固定ゴムが膨らみ、パイプの内側で本体を固定します。
- ④ 締め付けノブを緩めた状態で、アームの高さを調整しバイトをパイプ表面に当てます。
- ⑤ 調整後、締め付けノブを締め付けます
- ⑥ ツマミを回転させ、バイトをパイプに押し当てます。(図5)



使用方法

※低温時のご使用について(図6)

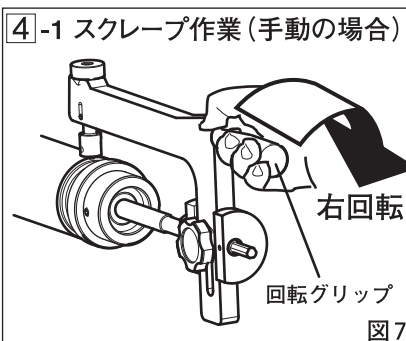
- ・低温時に固定ゴムが硬くなり締め付けが困難な場合があります。その際は締め付けカラーの増し締め用穴(4ヶ所)にドライバ等をセットし、当たりを固定しながら右に回してください。



4 スクレープ作業

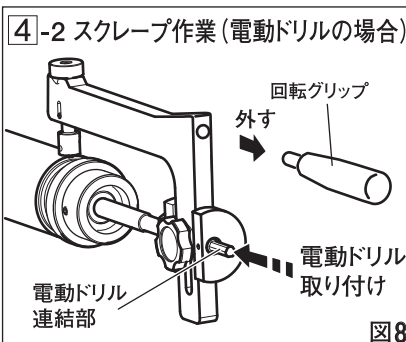
■手動の場合(図7)

- ①バイトをパイプ端面に合わせた状態からスクレープを開始します。
- ②回転グリップを持ち、パイプ部を右回転し挿入標線までスクレープします。



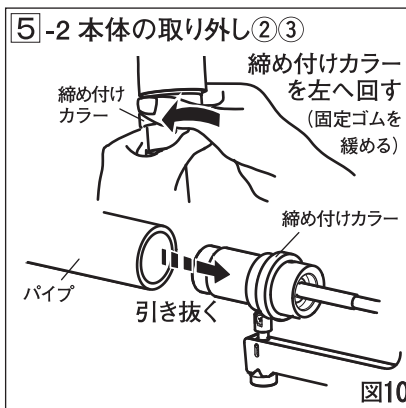
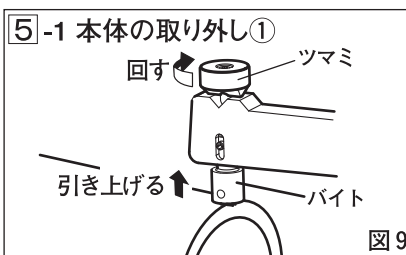
■電動ドリルの場合(図8)

- ①手動用の回転グリップを取り外してください。
※回転グリップのキャップを外し、内部の六角穴付きボルト(M8)を外すと取り外せます。
- ②電動ドリル連結部に電動ドリルをしっかり取り付け、スクレープしてください。



5 スクレープ終了後(本体の取り外し)

- ①スクレープ終了後、ツマミを回転させバイトを引き上げます。(図9)
- ②当たり部を手で握りながら、締め付けカラーを左に回し固定ゴムを緩めてください。(図10)
- ③本体をパイプから引き抜いてください。(図10)



▲ 注 意

- ・電動ドリルをご使用の場合は手動用の回転グリップは取り外してください。
- ・切粉が送りねじ部に巻きついた時は、作業を一時中止して切粉を除去してください。
- ・充電式ドリルドライバは、最大締め付けトルク22N・m以上(12V以上)をご使用ください。
- ・インパクトドライバは使用しないでください。
- ・電動ドリルの回転数は400min⁻¹以下でご使用ください。
- ・振動モードでの使用はしないでください。
- ・削り残しがあった場合、または2度以上スクレープした場合は後の融着作業を行わないでください。
正常に融着できない恐れがあります。

修理をご依頼のときは

本機は、専用の測定器類を用いて製造、調整されています。もし正常に作動しなくなった場合には、決して自分で修理をせず、下記のところにご依頼ください。

最寄りの { レックス製品取扱店
レックス工業営業所（裏表紙参照）
レックステクノサービス部 }

その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上でご不明の点がありましたら遠慮なくお問い合わせください。

▲ 注 意

- ・ 弊社が認めた人以外の人による修理で発生した人身事故、または機器の破損について責任は負いません。
- ・ 有害物質または放射線などに汚染された機器の修理は行いませんので、ご容赦ください。

メンテナンス部品の
保有期間について

本製品のメンテナンス部品の供給は製造停止後7年とします。ただし電子部品は5年とします。

保証・免責事項について

- ①本品は正常な使用状態において万一故障した場合、下記により無償修理またはサービス部品を無償供給します。
- 無償修理保証期間はご購入後1年です。
 - 修理・サービス部品供給については、お客様との打合せにより日程・手順・方法等を決定し対応します。
- ②有償修理について
- 無償修理保証期間をすぎた時は修理・サービス部品供給は全て有償になります。
 - 無償修理保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
- (イ) 本取扱説明書通り取扱わない場合
- (ロ) 用途以外に使用した場合
- (ハ) 本取扱説明書通りに修理しなかった場合、また改造した場合
- (ニ) 刃物または消耗部品の場合
- (ホ) 非常に過酷な使い方をした場合
- ③次の場合は当社は一切責任を負いません。
- (イ) 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、および公害や異常電圧による不具合または事故
- (ロ) 本取扱説明書通りに取扱わない場合
- (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造を行なった場合
- ④本品に関して当社の費用負担が生じた時の負担額は、いかなる場合も本品のご購入価格以下とします。

REX
www.rexind.co.jp

レッキス工業株式会社

東京支店	〒177-0032	東京都練馬区谷原5丁目13番30号	Tel.03(5393)6011
大阪支店	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel.072(961)1201
札幌営業所	〒007-0819	札幌市東区東苗穂5条2丁目7番15号	Tel.011(787)4611
仙台営業所	〒984-8651	仙台市若林区卸町3丁目1番13号	Tel.022(232)1697
東京営業所	〒177-0032	東京都練馬区谷原5丁目13番30号	Tel.03(5393)6011
前橋営業所	〒371-0846	群馬県前橋市元総社町932番8号	Tel.027(253)8691
神奈川営業所	〒243-0804	神奈川県厚木市関口150番地の1	Tel.046(245)3981
名古屋営業所	〒454-0806	名古屋市中川区澄池町9番3号	Tel.052(351)1551
大阪営業所	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	Tel.072(961)1201
広島営業所	〒731-5115	広島市佐伯区八幡東4丁目3番8号	Tel.082(927)9591
九州営業所	〒812-0882	福岡市博多区麦野3丁目18番26号	Tel.092(583)1111
本社	〒542-0086	大阪市中央区西心斎橋1丁目4番5号	
工場	〒578-0948	東大阪市菱屋東1丁目9番3号	

お客様相談窓口

 **0120-475-476**

受付時間：月～金・9:00～12:00 13:00～17:00

●商品の仕様は予告なく変更することがあります。

5V930-J2

1405D0100